



平成23年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成22年 10月28日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社

上場取引所 東・大

コード番号 9818

URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹川 卯三郎

問合せ先責任者(役職名) 財務部長

(氏名) 明石 賢治

TEL 06-6685-5106

四半期報告書提出予定日 平成22年 11月12日

配当支払開始予定日

平成22年 12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	6,962	11.5	348	37.5	373	33.4	198	61.9
22年3月期第2四半期	6,245	△30.0	253	12.7	280	14.1	122	32.2

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	24.70	—	—	—
22年3月期第2四半期	15.25	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	10,232	75.0	7,677	75.0	955.87	—	955.87	—
22年3月期	10,727	70.2	7,535	70.2	938.17	—	938.17	—

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 7,677百万円 22年3月期 7,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
22年3月期	—	5.50	—	5.50	11.00
23年3月期	—	5.50	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	7.50	13.00

(注) 1. 当四半期における配当予想の修正有無 : 有

2. 23年3月期期末配当金の内訳 60周年記念配当 2円00銭 普通配当 5円50銭 合計 7円50銭

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	15,700	9.6	806	5.2	850	4.0	430	4.6	53.54	—

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他 (詳細は、[添付資料] 3ページ「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名)

除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年3月期 2Q	8,046,500株	22年3月期	8,046,500株
23年3月期 2Q	14,651株	22年3月期	14,500株
23年3月期 2Q	8,031,914株	22年3月期 2Q	8,032,007株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状況に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概況	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概況	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概況	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概況	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州を中心とした金融危機や急激な円高進行に対する懸念により、企業の事業環境は厳しく、個人消費も低迷し景気の先行きは依然不透明な状況にあります。

このような状況下におきまして、当社グループの売上高は、リビング事業 5,812百万円、アクア事業 386百万円、医療・産業ガス事業 763百万円、合計6,962百万円(前年同四半期比11.5%増)となりました。

前年同四半期売上高に比べ717百万円の増収となりました内訳は、リビング事業においてLPガスの販売単価上昇にともなう増収があったため610百万円増加し、アクア事業は積極的な営業推進による販売数量の増加により41百万円増加いたしました。医療・産業ガス事業も在宅医療、医療・産業ガス・機材とも好調であったため65百万円増加しました。

また損益面では、売上増に伴う総利益の増加47百万円に加え、販売費及び一般管理費においても備品消耗品費等の減少がありましたので、営業利益は348百万円(前年同四半期比37.5%増)となりました。

営業外収益27百万円、営業外費用1百万円を加減算した経常利益は373百万円(前年同四半期比33.4%増)となり、法人税、住民税及び事業税等控除後の四半期純利益は、75百万円増益の198百万円(前年同四半期比61.9%増)を計上いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は10,232百万円となり、前連結会計年度末に比べ495百万円の減少となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少689百万円と、土地の増加109百万円であります。

負債は2,554百万円となり、前連結会計年度末に比べ637百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少670百万円と、未払法人税の減少51百万円であります。

純資産は7,677百万円となり、前連結会計年度末に比べ141百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金の154百万円増加と、その他有価証券評価差額金の12百万円減少であります。

(キャッシュ・フローについて)

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は2,290百万円となり、前連結会計年度末に比べ64百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは601百万円の資金増加になりました。この主な要因は税金等調整前四半期純利益378百万円、減価償却費234百万円の収入であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは482百万円の資金が減少しました。この主な要因は有形・無形固定資産の取得が441百万円あったことと連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得が70百万円あったためです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主な要因として前期の期末配当金の支出43百万円とリース債務の返済による支出11百万円があったため、55百万円の資金の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は平成22年5月13日に公表しました通期連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概況

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありませんが、当社は平成22年4月30日付けで、滋賀県東近江市の湖東ガス株式会社(LPガス販売会社)の全株式を取得し、当社の連結子会社となりました。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概況

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概況

①資産除去債務に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益の影響はありません。

②企業結合に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「研究開発費等に係る会計基準」の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概況

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,290,720	2,226,385
受取手形及び売掛金	1,836,635	2,526,524
商品及び製品	348,211	387,376
その他	467,388	507,261
貸倒引当金	△11,295	△13,991
流動資産合計	4,931,659	5,633,557
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	966,722	1,008,522
土地	1,661,802	1,552,013
その他(純額)	1,208,418	1,040,648
有形固定資産合計	3,836,943	3,601,184
無形固定資産		
のれん	926,752	958,717
その他	98,135	67,306
無形固定資産合計	1,024,887	1,026,023
投資その他の資産		
投資有価証券	200,885	221,261
関係会社株式	21,200	21,200
その他	229,200	237,181
貸倒引当金	△12,437	△12,437
投資その他の資産合計	438,849	467,205
固定資産合計	5,300,680	5,094,414
資産合計	10,232,340	10,727,972

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,422,081	2,092,367
未払法人税等	183,234	235,208
役員賞与引当金	12,000	23,960
その他	524,269	434,277
流動負債合計	2,141,585	2,785,813
固定負債		
役員退職慰労引当金	124,861	140,418
その他	288,501	266,320
固定負債合計	413,363	406,738
負債合計	2,554,948	3,192,552
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,185,972
利益剰余金	5,617,035	5,462,848
自己株式	△9,644	△9,553
株主資本合計	7,663,862	7,509,767
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,528	25,652
評価・換算差額等合計	13,528	25,652
純資産合計	7,677,391	7,535,419
負債純資産合計	10,232,340	10,727,972

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	6,245,295	6,962,427
売上原価	3,518,699	4,187,867
売上総利益	2,726,595	2,774,560
販売費及び一般管理費	2,473,390	2,426,377
営業利益	253,205	348,182
営業外収益		
受取利息	1,011	616
受取配当金	3,217	3,249
受取賃貸料	8,354	8,364
その他	16,600	14,973
営業外収益合計	29,183	27,205
営業外費用		
支払利息	435	381
売上割引	743	433
不動産賃貸費用	834	796
その他	221	13
営業外費用合計	2,236	1,625
経常利益	280,152	373,761
特別利益		
固定資産売却益	508	6,714
貸倒引当金戻入額	100	—
特別利益合計	608	6,714
特別損失		
固定資産除売却損	2,086	1,678
役員退職功労加算金	19,344	—
特別損失合計	21,430	1,678
税金等調整前四半期純利益	259,329	378,797
法人税、住民税及び事業税	103,327	173,743
法人税等調整額	33,485	6,691
法人税等合計	136,812	180,434
少数株主損益調整前四半期純利益	—	198,362
四半期純利益	122,516	198,362

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	259,329	378,797
減価償却費	206,024	234,638
のれん償却額	133,713	118,564
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,150	△11,960
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△85,141	△15,556
長期未払金の増減額(△は減少)	△2,991	△607
受取利息及び受取配当金	△4,228	△3,866
支払利息	435	381
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,578	△5,035
売上債権の増減額(△は増加)	592,098	695,670
たな卸資産の増減額(△は増加)	△13,469	39,395
仕入債務の増減額(△は減少)	△445,422	△674,971
その他	△130,037	68,095
小計	497,739	823,546
利息及び配当金の受取額	4,228	3,868
利息の支払額	△435	△381
法人税等の支払額	△154,632	△225,110
営業活動によるキャッシュ・フロー	346,899	601,922
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△234,828	△350,800
有形固定資産の売却による収入	1,091	9,860
無形固定資産の取得による支出	△251,871	△91,119
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	—	△70,568
貸付けによる支出	△2,000	—
貸付金の回収による収入	2,142	20,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	△485,466	△482,317
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	150,000	150,000
短期借入金の返済による支出	△150,000	△150,000
配当金の支払額	△44,113	△43,958
リース債務の返済による支出	△6,436	△11,220
自己株式の増減額(△は増加)	△5	△91
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,556	△55,269
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△189,123	64,334
現金及び現金同等物の期首残高	2,057,565	2,226,385
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,868,442	2,290,720

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。